18-09-19

建造物の保存修理工事に伴い「有楽苑」公開を一時休止いたします ~ 休苑前最後の「如庵及び旧正伝院書院襖絵 特別見学会」のご案内~

名古屋鉄道では、所有する日本庭園「有楽苑(愛知県大山市御門先)」において、建造物等の保存修理工事のため、2019年3月1日(金)より同苑の公開を一時休止いたします。なお工事完了後の公開開始は2021年秋頃を予定しております。

有楽苑は、1972年の開苑から46年を迎え、織田信長の実弟である織田有楽斎が建てた国宝茶室「如庵」および「旧正伝院書院」等、貴重な建造物を有する日本庭園です。両建造物は、通常は内部非公開ですが、同苑の公開一時休止に先立ち、12月3日(月)、4日(火)に開催する「如庵及び旧正伝院書院襖絵特別見学会」(事前予約制)において特別公開いたします。



国宝茶室「如庵」

詳細は下記のとおりです。

記

- 1. 公開休止期間 2019 年 3 月 1 日 (金)から 2021 年秋頃 (予定)まで ※公開開始日については、後日、改めてお知らせいたします。
- 2. 一般公開
 - (1) 公 開 日 2019年2月28日(木)まで
 - (2) 公開時間 11月30日(金)まで 9時00分~17時00分 12月1日(土)~2月28日(木) 9時00分~16時00分
 - (3) 入 苑 料 大人 1,000 円 小人 600 円
- 3. 如庵及び旧正伝院書院襖絵 特別見学会
 - (1) 公開日時 12月3日(月)、4日(火) ①10:00~ ②11:30~ ③13:00~ ④14:30~ ※各回における定員は24名です。
 - (2) 公開内容 通常は内部を公開していない国宝茶室「如庵」および、重要文化財 「旧正伝院書院」の特別見学会を開催いたします。 ※詳細は別紙をご参照ください。
 - (3) 参加料 5,400円(入苑料含む)
 - (4) 参加方法 往復はがきに以下の項目を明記の上、お申し込みください。
 - ・住所 ・氏名 ・電話番号 ・参加人員(申込者を含みます)
 - ・参加希望日時(必ず第1希望と第2希望をご記入ください)

お申し込み先

日本庭園「有楽苑」(名鉄犬山ホテル内)

〒484-0081 愛知県犬山市御門先1番地

TEL • FAX: 0568-61-4608

(5) そ の 他 如庵及び旧正伝院書院襖絵 特別見学会をご取材いただける場合は、日本庭園「有楽苑」の受付にて、御社名及び取材来訪の旨を係員にお申し付けください。

4. 本件に関するお問合せ

日本庭園「有楽苑」 TEL:0568-61-4608

【参考】有楽苑

名鉄犬山ホテルに隣接し、苑内には国宝茶室「如庵」、重要文化財「旧正伝院書院」、古図により復元された元庵等を有する日本庭園。

如庵は、茶の湯の創世期に尾張の国が生んだ大茶匠・織田有楽斎が建てた茶室で、昭和11年に国宝の指定をうけた茶道文化史上貴重な遺構であり、京都山崎妙喜庵内の待庵、大徳寺龍光院内の密庵とともに、現存する国宝茶席三名席の一つに数えられます。織田有楽斎は信長の実弟として天文16年(1547)に尾張に生まれ、彼の波瀾に富んだ人生を写すように「如庵」も各地を点々としましたが、昭和47年に織田家ゆかりの地に移築されるにあたり、庭園も「有楽苑」と名付けられました。

旧正伝院書院は、織田有楽斎が京都の旧正伝院内に隠居所として、如庵と同時期 (元和4年)に隣接して建てられました。入母屋造の温和な外観を示し、内部は簡素でありながら細部には織田有楽斎ならではの意匠や工夫が凝らされているほか、「長谷川等伯」や「狩野山雪」等による襖絵は美術史上貴重な資料となっています。

なお、特別公開では通常非公開のこの襖絵も公開します。



国宝茶室「如庵」内部



「旧正伝院書院」襖絵

以上